

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL (052) 835-7111 (代)
http://www.chukyo-u.ac.jp

高校生・父母ら8,523人

学部説明会、模擬講義へ

オープンキャンパスにぎわう



豊田キャンパス

タイムスケジュールを確認し、次の会場
に向かう参加者



名古屋キャンパス

高校生らでにぎわう「総合案内」のある
ガレリア

高校生や保護者対象のオープンキャンパスが、七月十七、十八日に名古屋キャンパスで、九月十九日に豊田キャンパスで開かれ、八千五百二十三人(前年比三百九十九人増)の来場者でにぎわった。キャンパス別の内訳は、名古屋が六千九百五十三人、豊田が千五百七十人。保護者の参加も年々増え、千六百三人(前年比百七十五人増、内数)が来場した。

このほか、入試説明会、オープンキャンパスはキャンパススライフ相談コーナー、施設設備の見学、就職や留学に関するガイダンス、保護者対象のガイダンスなど、大学選びや大学生活に対する不安解消の一助になるよう盛り沢山のイベントが用意された。

来春、開設するスポーツ科学部への関心は高く、説明会や模擬講義、相談コーナーなどに四千九十九人が会場に詰め掛けた。遠方から来場者も多く見受けられた。

就職や留学のガイダンスも

このほか、入試説明会、オープンキャンパスはキャンパススライフ相談コーナー、施設設備の見学、就職や留学に関するガイダンス、保護者対象のガイダンスなど、大学選びや大学生活に対する不安解消の一助になるよう盛り沢山のイベントが用意された。

文科省の「就業力育成支援事業」

本学のプログラム採択

「無業卒業と早期離職を低減する支援体制構築」

今年度から実施

文科省が募集した二〇一〇年度「大学生の就業力育成支援事業」に、本学の「無業卒業と早期離職を

低減する支援体制構築」プログラムが採択された。文科省が学生の卒業後の社会的・職業的自立を促す支援策の一環として新たにスタートさせた事業で、全国で百八十件が採択され、

一件当たり年間二千万円の補助が受けられる。採択された本学の「無業卒業と早期離職を低減する支援体制構築」プログラムは、就職先が決まらないまま卒業する学生や、就職してもすぐに退職してしまう早期離職者を減らす取り組み。今年度から実施する。

プログラムは、①全学部一年生を対象に「キャリア形成講座」を開講、②就職活動期の学生を内定の有無などで細かく分けて指導アドバイスする「ステージ別就職活動支援情報配信」

充実(GP)の施策を展開しており、「就業力育成支援事業(就業力GP)」は、「大学教育・学生支援事業(学生支援GP)」などに続き、新たに学生の就職支援に焦点を当てた。

来春、開設するスポーツ科学部への関心は高く、説明会や模擬講義、相談コーナーなどに四千九十九人が会場に詰め掛けた。遠方から来場者も多く見受けられた。

主な内容

- ① オープンキャンパス開催/文科省「就業力育成支援事業」に採択
- ② 附属中京高生に学部授業
- ③ 企画「11学部の力」心理学部
- ④ ⑤ 主要公務員試験に126人合格
- ⑥ オープンキャンパス、スポーツ科
- ⑦ MANABOスタート/法実践プログラム来年度開始
- ⑧ 第4回金山まつり/文化会講演会
- ⑨ 学生が防犯パトロール/ふれあい
- ⑩ 海外留学・研修派遣総数500
- ⑪ 海外留学・研修派遣総数500
- ⑫ 科研費補助金の新規採択22件
- ⑬ 公開講座(太田治子さん、益戸育江さん)要旨
- ⑭ 千葉で全国同窓会開催
- ⑮ 水泳部が男子天皇杯獲得

人突破へ海外短期研修体験記

「ベビロイド」愛知県支援事業に

科研費補助金の新規採択22件

公開講座(太田治子さん、益戸育江さん)要旨

千葉で全国同窓会開催

水泳部が男子天皇杯獲得

総合的な教育

— 実験・応用・発達・臨床 —

向井希宏心理学部長にインタビューし、本学心理学部の特徴や心理学を学ぶ人へのメッセージなどを語ってもらった。



「本学部は、心理学の柱として、幅広い領域をしっかりとされる実験、応用、発達、と学べるカリキュラムを展開臨床の四領域に専任教員を配している。各四人（臨床は七人）配置。心理学部卒業生の就職先

「安全・快適な生活のために」 向井希宏 心理学部長

は多くが一般企業。私たちは教員は心理学を実践の場で生かせる教育・指導が重要と考えている。学んだ知識を商品企画や広告、人事、安全対策など様々な分野で積極的に活用し、活躍してくれることを願っている」

「人間が安全・快適な生活を送るためには心理学が重要な要素であることを企業側に説明し、就職への門戸拡大に努めていきたい」

「臨床心理士を目指す学生は卒業後、心理学研究科に進学する。同研究科は臨床心理士の合格者を毎年十数人輩出している」

私は応用心理学の分野を専攻しており、主に交通心理について学んでいる。心理学といっても方ウンセリングばかりでなく、交通安全や労働環境のような心理学とは一見無関係な分野に取り組むことも多い。

私のゼミでは学外からの委託研究も盛んに行わ

加藤 弘毅さん(4年)

ゼミ生の声

探究とやりがい楽しむ

れており、研究のために調査現場へ赴くなど身体を動かして学ぶ機会が多い。また、調査結果は外部の機関に発表することになるので、各自が緊張感をもって真剣に研究に取り組んでいる。研究では予想していた通りの結果が得られないこともあり、考察を重ねるたびに新しい疑問が浮かんでくる。それに応えるように各自が探究心をもって研究に取り組むので、やりがいを感じながら楽しんで学んでいる。

国際英語学部の高大連携授業



名古屋キャンパスで高大連携教育

本校と附属中京高校の高大連携教育の一環として、九月三、六、八の四日間、本学教員による高校二年生への授業が名古屋キャンパスで行われた。高校と大学の連携を強化してより魅力ある学園づくりを進めるとともに、高校生に将来を見据えた主体的な学習を促すのが目的。今年度は全一学部計九十二の授業（各九十分）を九月と来年三月に分けて実施。高校生はそれぞれ将来の進路や関心に応じて、四学部

附属中京高生に学部授業

の授業を計十六回受ける。九月には、「マクロ経済学入門」「ロボットを組み立てよう」「心理学とはどんな学問か」など四十四の授業が行われ、高校生たち



18大学が宣言を採択した第3回学際トーク

名古屋東部18大学

本学は、名古屋東部丘陵の十八大学が連携して進める愛知県の「生態系ネットワーク形成モデル事業」に

生態系ネットワーク作り

参加した。各大学の教員が自然をテーマに講演する「リレー学際トーク」が三回開催され、十月九日の第

はこれから目指す専門分野への勉強意欲を高めた。高大連携は高校の附属校化（九五年度）に伴い実施しているが、〇九年度からは連携をより強めた新プログラムの転換。学部授業のほかに、キャリアデザイン講演会、学部学科ガイダンス、英語プログラム、海外研修プログラムなどの連携教育を実施。進学コース在籍生徒の九〇％が本学に進学できる体制を整えている。

アンケート調査をする加藤さん



この事業は、「海上の森（愛知県瀬戸市）から「東山の森（名古屋市）」に至る東部丘陵に立地する大学が、キャンパス内に残された自然を再生し、地域特有

三回学際トークでは、十八大学による「自然と共生する街づくり宣言」が採択された。

の生態系の復元を目指している。愛知県が、十月に名古屋市中で開かれたCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）に合わせて、呼びかけた。

開設	2000年4月 (前身の文学部心理学科は1966年4月)
学生数	1年181人、2年162人、3年172人、4年205人、合計720人 男女比 男:女=36%(261人):64%(459人)<2010年5月1日現在>
卒業生数	1,339人(文学部心理学科との合算5,551人)
教員数	専任19人 (内訳:教授12人、准教授3人、助教4人)

心理学部のデータ

心理学部 2000年に日本初開設

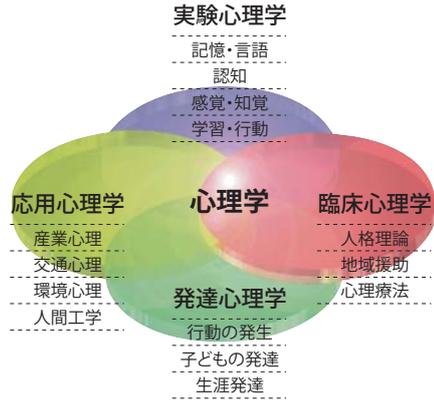


●**実験心理学領域**＝知覚・認知・学習・記憶など、人間の心と行動の基本的な機能とそのメカニズムを科学的に解明する。

●**応用心理学領域**＝産業場面や日常生活における人間の行動を観察・調査し、実験を重ねることで、社会に役立つ技術、快適性、安全性を追求する。

●**発達心理学領域**＝周囲からの影響を受け、人の心が質的に変化する様子を実証的データに基づいて検証し、心の発達の保障を追求する。

●**臨床心理学領域**＝悩み・不適応・行動上の問題等、人々が抱える心の病のメカニズムを解明し、その人々に対するカウンセリングの技術を学ぶ。



「ここらの時代」専門家づくり

本学は人文科学系、社会科学系、自然科学系など十一の学部を擁し、多岐にわたる分野で教育研究を展開している。全国五百九十一校の私立大学の中で十学部以上を持つ大学は十三大学。本学は九番目に学部数が多い。今号から、カリキュラムの特徴や学生への支援体制を中心に、十一の学部を順次紹介していく。初回は開設十年の心理学部。

本学心理学部は二〇〇〇年四月、わが国初の心理学部として開設された。この十年間、心理学に対する社会の期待に応えられるよう教育研究に取り組んできた。発達障害者への支援やうつ病患者増加への対応、高齢ドライバーの交通事故防止など、様々な問題が取り沙汰される今日、心理学への期待は益々高まっている。本学は心理学の教育研究を一九六六年、心理学部の前身である文学部心理学科の開設とともにスタートさせた。四十五年の歴史の中で、

病院や学校臨床の現場でのカウンセリング、照明基準の制定、交通事故防止対策など種々の成果を挙げ、教育界、医療界、産業界等と強い信頼関係を築いてきた。心理学部はこうした土台を引き継ぎ、文学部心理学科を改組・転換して誕生した。「ここらの時代」と言われる現代社会にこたえるため、より充実した教育研究体制を敷いた。実験・応用・発達・臨床心理学の四領域をカバーした総合教育を特徴とし、複雑化する現代社会において「心の専門家」の養成を目指している。OB・OGは国公立私立大学

カリキュラムに大きな特徴

実験・応用・発達・臨床の四領域を統合した総合一貫教育システム

本学心理学部のカリキュラムは、実験心理学、応用心理学、発達心理学、臨床心理学の四領域を柱に、心理学全般を網羅した教育体制が特徴である。

の教員や警察庁の科学捜査研究所研究員など、教育、医療、産業界の各方面で活躍している。



ゼミではテーマを提示し、活発にディスカッション

私は臨床心理学を専攻し、援助・支援としてのカウンセリングだけではなく、健常者であれ、障害をもつ人であれ、私たちの周囲にいる人々を理解することについて学んでいる。

ゼミでは人格障害、異文化間カウンセリングなど

ゼミ生の声

臨床で理解することを学ぶ

どといった自分の興味関心のある臨床心理学的テーマを提示し、資料を作成し、話題提供を行い、ディスカッションをしている。本年度はターミナルケアに関するゼミ合同を実施し、そこではリアルクゼーション、瞑想、ロールプレイなどを通して、終末期を迎えた方々の語りを聞くことを体験した。人の心というものは目に見えないものであり、調査は困難であるが、日々さまざまなアプローチを通じ新たな発見を楽しみながら研究を行っている。

一、二年次には各領域の基礎となる科目を配置。将来の学習に備えた知識の修得に加え、学生一人ひとりの心理学に対する興味・関心の留学を希望する学生や、

オーストラリア・キャンベラ大学で心理学等を学ぶ(心理学海外演習)

心理学部在学中に海外への知見から実践的に理解していく能力を養うことを目指している。

心をも高めるカリキュラムとなっている。

三、四年次には四領域から一つを選択し、専門性を高めるとともに、興味や関心を具体的な探究心へと育てていく。理論だけでなく、実際に経験することを通して学習する実習や、研究のための手法を学ぶ科目も配し、多彩な心理学の専門家養成を希望するカリキュラムとなっている。

心理学部では、応用心理学以外の領域に所属している学生も履修できる科目「応用心理学実習」を開講。工場見学や環境計測の実習二泊三日の船舶研修(操船における乗組員の組織的な活動を実感するとともに、海上交通のルール等を学ぶ)を通して、応用心理学の知見から実践的に理解していく能力を養うことを目指している。

産業社会の高度化、複雑化、生活の多様化により、私たちの生活は大きく変化し、心理学の研究対象領域も多面的な広がりを見せている。

心理学部では、応用心理学以外の領域に所属している学生も履修できる科目「応用心理学実習」を開講。工場見学や環境計測の実習二泊三日の船舶研修(操船における乗組員の組織的な活動を実感するとともに、海上交通のルール等を学ぶ)を通して、応用心理学の知見から実践的に理解していく能力を養うことを目指している。

卒業後、海外の大学や大学院に進学を希望する学生のために、選択科目「心理学海外演習」(秋学期、二単位)を開講している。

履修を希望する学生は半年間の準備期間を経て、オーストラリア・キャンベラ大学に四週間留学し、スポーツ心理学、健康心理学、カウンセリングなどの専門科目を受講するほか、心理関係の職場見学なども行う。講師は心理学を専門職として、外国人に英語を教える資格も持った教員が担当する。

見学や実習を通して心理学を学ぶ(応用心理学実習)

主要公務員試験合格者数の推移 (人)

	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度
国家I種	1	3	2	3	3
国家II種	11	28	34	38	31
国税専門官	14	28	29	40	39
地方上級職等	11	21	19	29	40
裁判所事務官	0	4	8	3	13
合計	37	84	92	113	126

※資格センターの公務員講座を受講した現役学生のみを集計

現役合格126人

国家I種合格は5年連続

10月1日現在

二〇一〇年度主要公務員採用試験(国家I種、国家II種、国税専門官、地方上級職、裁判所事務官など)の結果発表が行われ、本学学生の合格者数がほぼわ

かかった。現役合格者数は、二百二十六人(十月一日現在)と、昨年度(百十三人)に比べ十三人増となり、公務員試験で着実に成果を挙げている。

本学資格センターが人事院などの発表を基に集計した結果、最も難関とされる国家I種(法文系)には、昨年に続き三人が合格した。現役合格者を輩出したのは五年連続となる。東海地方の私立大学では、昨年の四年連続合格が初めてだった

が、この記録をさらに伸ばす。地方上級職等には、四十二人が現役合格し、昨年の二

十九人を大幅に上回る成果を上げた。自治体別では、愛知県が十九人と昨年(九人)より倍増し、東京都特別区が九人(昨年七人)に増え、名古屋市四人、静岡県、浜

松市が各三人、東京都と福岡県が各一人だった。また、裁判所事務官は十三人が現役合格し、昨年の三人から飛躍的に増えた。国税専門官は三十九人が合格し、昨年(四十人)並み

だった。公務員資格対策講座を開講している資格センターでは「国家公務員の採用が抑制されてきたため、地方公務員を目指す学生が増え、地元志向が強まっている」と話している。

「友と競い、話し合い最後まで勉強楽しく」
法学部法律学科4年 山本 若菜
合格
(進路先: 国税専門官)

「悩みは先輩らに相談 アドバイス受け前進」
経済学部経済学科4年 稲田 修治
合格
(進路先: 愛知県 国税専門官)

後輩の皆さん、自習室の弘道塾を積極的に利用するようにしてください。弘道塾には高い志を持った仲間が集まります。やる気のない時にも弘道塾に行けば、うはずです。

必死に勉強している仲間がいるので、モチベーションの維持にもなるはず。仲間と競い、励まし合うことできつとよい方向に向かうはず。講座では全て覚えるつもりで話を聞きました。先生方の口頭での説明もノートに書くようにしました。それでも時間が経つと少しづつ忘れるので、復習にも力を入れました。弘道塾の試験や模試を利用して、忘れていたところを重点的に復習しました。

私は母の勧めで高校生の時に公務員になることを考え始めました。その頃は公務員が安定した仕事であることが魅力でしたが、次第に公務員の仕事自体に魅力を感じるようになり、本気で公務員になりたいと思

私は個々の利益の追求よりも社会全体を発展させるというところに魅力を感じて公務員を目指すようになりました。試験対策は、資格センター主催の講座に欠かさず出席するようにし、その日の内容はその日のうちに必ず一度は復習することの繰り返しにしました。人によって復習の方法は違いますが、私は毎日全ての科目を少しずつ復習するとい

う形をとりました。本試験を意識し、それぞれの試験種の出題数を毎日こなすことによって、ペーパー配分や苦手分野を知ることが役立てることが出来ました。

公務員試験の対策は一年以上にわたる長丁場なので壁にぶち当たることもあると思います。私も成績が思うように伸びず、悩んだ時期がありました。そんな時は資格センターの職員の方と相談し、アドバイスをいただいて自分をもう一度見つめ直し前進することが出来ました。

主要公務員試験 順調な成果

十九人を大幅に上回る成果を上げた。自治体別では、愛知県が十九人と昨年(九人)より倍増し、東京都特別区が九人(昨年七人)に増え、名古屋市四人、静岡県、浜松市が各三人、東京都と福岡県が各一人だった。

また、裁判所事務官は十三人が現役合格し、昨年の三人から飛躍的に増えた。国税専門官は三十九人が合格し、昨年(四十人)並みだった。

公務員資格対策講座を開講している資格センターでは「国家公務員の採用が抑制されてきたため、地方公務員を目指す学生が増え、地元志向が強まっている」と話している。

また、元職員を横領罪で告訴するとともに、学内に外部委員を含めた調査委員会の設置を決めました。

資格センターが行っている公務員や各種国家資格試験の対策講座は本年度も大きな成果を挙げていますので、これまで以上に力を入れて実施してまいります。

皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

不祥事のお詫びと決意

資格センターの元職員による不祥事では学生、保護者、同窓生を始め、関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけいたしました。改めてお詫び申し上げます。本学は今回の不祥事を大

変重く受け止め、二度とこうした問題が起きないように、資金の管理、予算執行の体制等について総点検し、内部統制等の強化を進めてまいります。

また、元職員を横領罪で告訴するとともに、学内に外部委員を含めた調査委員会の設置を決めました。

資格センターが行っている公務員や各種国家資格試験の対策講座は本年度も大きな成果を挙げていますので、これまで以上に力を入れて実施してまいります。

皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

資格センターが行っている公務員や各種国家資格試験の対策講座は本年度も大きな成果を挙げていますので、これまで以上に力を入れて実施してまいります。

2011年度 入試スタート

一般・センター利用入試 願書受付1月7日から

今後の主な入試日程

※詳細は受験生向けサイト「Net Campus」に掲載しています。

一般入試(前期日程)

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
A方式	1月7日~	2月5、6、7、8日	2月18日
D方式		2月5、6、7、8日	
M3方式		2月1日	2月10日
M2方式		2月1日	
得意科目重視型 センタープラス方式		2月9日	2月18日

センター試験利用入試(前期日程)

教科科目	出願期間	試験内容	合格発表日
3教科型 4教科型 5教科型	1月7日~	本学独自の試験は課さない	2月18日

本学の二〇一一年度入試は十月九、十六日、総合政策・国際英語・情報理工学部のAO入試でスタートした。

十一月には推薦入試(公募制一般、特I・芸一能、特III)専門高校特別が、十二月にはスポーツ科学部の推薦入試(実技型)とアスリートAO選抜が実施される。

メインとなる二月の一般入試と、大学入試センター試験の結果で合否判定を行うセンター試験利用入試は願書受け付けが一月七日から。日程は上表の通り。



高校生らでいっぱいになったスポーツ科学部の説明会場

オープンキャンパス

「学生生活支援体制が魅力」「活気あり想像以上の規模」

オープンキャンパス参加者にはアンケートへの協力を、果、教育面や施設面、当日から回答を得た。集計の結果、様々な意見・感想が述べら

中京大学の印象

参加者へのアンケート

「説明会や相談コーナーに足を運んだ高校生からは、「志望する学部で学ぶ内容がよく分かった」「整った学習環境としっかりした学生支援体制が魅力的だ」などの意見が寄せられた。

大学の全体的な印象については「活気のある大学」「施設面では充実した施設・設備」「想像以上の規模に驚いた」という感想が多かった。

スタッフについては「分かり易く、丁寧な説明だった」「迷ったときに気軽に声をかけていただき助かった」など、特に在学生の対応が好印象だったようだ。

社会人を積極受け入れ 5大学院の入試日程

め、通学に便利な立地である。

本学の五つの大学院(ビジネス・イノベーション、国際英語学「国際英語学専攻」、心理学、経済学「総合政策学専攻」、経営学)研究科は、ハウツーやケーススタディなどを二、三年間学ぶ。

国際英語学専攻は昼夜開講制を採用。中学、高校の教員対象の「英語教員に対するリフレッシュ・プログラム」英語指導演習などの科目も設定している。

心理学研究科は昼夜開講制を採用。臨床心理士などの資格取得を目指す場合には、夜間の授業のほかに毎週少なくとも一日は昼間時間帯の授業単位が必要となる。総合政策学専攻、経営学研究科も昼夜開講制を採用している。

社会人を積極的に受け入れている大学院の入試日程

研究科名(専攻)	出願期間	試験日	合格発表日
ビジネス・イノベーション研究科	12月6日~10日	12月19日	12月22日
	1月31日~2月4日	2月13日	
国際英語学研究科(国際英語学)	1月17日~27日	2月11・12日	2月18日
心理学研究科	1月17日~27日	2月11・12日	
経済学研究科(総合政策学)	1月31日~2月10日	2月26日	3月4日
経営学研究科	1月17日~27日	2月12日	2月18日

※詳細は入試要項でご確認ください。

スポーツ科学部(開設)に高い関心

イベントに4000人

本学はスポーツ科学部を来春に開設し、科学的素養と高い自己管理能力や社会適応力を併せ持つスポーツパターンの育成を目指している。

七月十七、十八日(名古屋)、九月十九日(豊田)のオープンキャンパスでは、スポーツ科学部への関心が

「スポーツ栄養学入門」「スポーツ科学入門」一流スポーツ選手の強さの秘密」などのテーマで計九回行われ、高校生らは興味深く熱心に聴講していた。カリキュラムや教育の特徴等を説明する学部説明会や、各種相談コーナー、バイオメカニクス実験なども盛況だった。

スポーツ科学部が設置される豊田キャンパスでの実施当日は、体育系クラブが通常通り活動しており、入部を希望している高校生らが練習内容のほか、全面人工芝のサッカー場やフィギュアスケート専用リンク、フィットネスなどの最新のスポーツ施設・設備も見学していた。

スポーツ科学は、健康を求める社会の多様なニーズに応えていく学問として注目を浴びている。オープンキャンパスでの関心の高さは、スポーツ科学を学んだ者への社会の期待の大きさを伺わせた。

保護者からも「様々なことを学ぶことができることを知り、感心しました」「中京大の卒業生ですが、子どもにも学ばせたいと強く思いました」などの感想が寄せられた。

授業計画

授業計画を参照できます。

教材

予習・復習などのために、教員が提示した教材資料を参照できます。

レポート

教員から提示された課題に対して、レポートを提出できます。提示されたレポートに対する教員の評価を参照できます。

新着お知らせ

教材、課題、ディスカッション、授業お知らせ提示日に、新着お知らせメールを送信します。



機能概要

ディスカッション

ディスカッション用として、科目ごとに掲示板を利用できます。

Myスケジュール

教材・レポートの締切日をカレンダーに表示します。任意のスケジュールも登録できます。

授業お知らせ

教員からの授業に関するお知らせを参照できます。

新教育支援システム MANABO

情報センターは、FD支援、学生・教員サービスの向上、相互コミュニケーションの推進など、ITによる授業支援の一層の充実を目指し、秋学期より「CHUKYO MANABO (マナボ)」の仮運用を開始した。従来のCUBICS・Learningに替わるLMS (Learning Management System)で、学生や教員は学内外のネットワークに

秋学期から仮運用開始 レポート機能など強化 新たに授業概要の表示も

情報センター

接続されたパソコンから「CHUKYO MANABO」の各種機能を利用することができ、同サービスは、従来の機能(レポート、教材提示、ディスカッション)をこれまでに蓄積したノウハウを活かし強化するとともに、新たに複数教員対応、授業概要表示機能、授業お知らせ機能を実装している。一年四月の本運用では、理解度チェック・小テスト、学習管理機能、メモ・ノート機能、FAQ、過年度コンテンツ参照機能等が付加される。(情報システム部)



総合政策学部2、3年生 ソーシャルビジネス関連 インターンシップ報告会

総合政策学部の専門科目「NPO・NGO論」を受けて、この夏、ソーシャルビジネス関連のNPO法人や企業でのインターンシップを体験した二、三年生二十六人が九月十八日、名古屋キャンパス・ヤマテホールで報告会を開いた。授業は、国の地域社会雇用創出事業交付金事業に採択されたNPO法人の「ソーシャルビジネスエコシステム創出プロジェクト」の一環として行われた。報告会は、「共感創出型インターンシップ報告会」のタイトルで、他の多くの学生たちにもソーシャルビジネスの実態を知ってほしいと開催。インターンシップ活動をもとに自ら作成した、「共感」をテーマとする動画を上映し、子育てや多

来年4月から更に充実

等が付加される。(情報システム部)

「法実践プログラム」開始

来年度 日本損保協会寄付講座も

法学部は二〇一一年度から、法を社会の中で活かす使いこなせる人材を育成する選抜制法教育プログラム「法実践プログラム(LPP)」をスタートさせる。LPPは、実務経験が豊富な公務員や裁判官、民間企業の法務担当者らが講師となり、法に関する知識と素養の実際に「使える場」を想定した講義や演習を、二年次から四年次にかけて設定する。一〇年度入学生から対象となるが、高度な授業を想定しているため、成績上位者を選抜すること

経済学部3年生 災害リスク調査

また、演習「実務家と考える民法」を担当する濱崎智江准教授は「LPPに参加することで視野を広げ、十年先、大学を卒業した後の自分の未来を具体的に見つめてほしい」と話している。 来年度は、「損害保険の実務と法」「地方分権と道州制を考える」をテーマにした講義二科目と、「実務家と考える民法」をテーマにした演習一科目で構成する。「銀行・保険実務の講義で日本損害保険協会による寄付講座を担当する土岐孝宏准教授は「講義の目的は、実践力と応用力の強化にある。今の学生は、簡単に情報にアクセスでき、知識は豊富だが、実社会でそれをいかに活用できるかが重要だ」と、LPPの狙いを語る。 災害が起きた際の事業者を取り巻くリスクの洗い出し方法とその対策を、東京海上日動火災保険代理店・三菱商事インシュアランスの社員講師から学んだ。この後、六班に分かれ、会館の楽屋や放送室、ボイラー室などを見て回り、リスクを検討した。八月五日には、実地研修で分かれた六班が、対応策を含めて十五分ずつ発表した。 講座を担当する小林毅教授は「この講座を通じてチームワークやコミュニケーション能力を磨き、就職活動に役立ててほしい」と話している。



NPO法人や企業での体験を報告する学生

文化交流、障害者団体など多岐にわたるインターンシップ先の実態などを報告した。 前名古屋市長の松原武久総合政策学部客員教授や中部経済産業省、読売新聞社の関係者ら七人も審査委員として出席し、学生たちの報告を聴いた。報告会を企画し、成功させた学生たちは「仕事でもこうした催しでもチームワークの大切さがあった」「ソーシャルビジネスの重要性を訴えることができて有意義な夏だった」などと話していた。

文化会活動 多彩に 地域との交流も深め



奏楽の成果を
吹奏する
練習発表
の楽団

「金山まつり」と「文化会講演会」盛大に開催

文化会は夏の恒例イベント「第四回中京大学金山まつり」と第三十八回文化会講演会を八月七日、中京大学文化市民会館で盛大に開催した。

所属30クラブが参加

舞台発表や作品展示

金山まつり

今年「With You」がテーマ。二百五十五人の来

場者があつた。吹奏楽団、軽音楽部、和楽部、混声合唱団、ギターアンサンブルは舞台発表を行い、美術部

美術クラブ、漫画研究会、出版部、演劇部、THE KID、児童文化研究会は制作展示を行うなど、それぞれのクラブが日々の活動の成果を披露した。文化会に所属する全三十クラブと文化会講演会講師の大山のぶ代さん、NPO法人豊明桶狭間太鼓の皆さん、合わせて三十二のチームが力を合わせて金山まつりを

成功させることができた。今回の経験や反省を生かし、今後も金山まつりがより良い発表会となるよう取り組んでいきたい。

◆ 中京大学金山まつりは、名古屋市中区金山の「金山夏まつり」（金山橋連合商店街振興組合、古沢南部町内会主催）の一環として実施した。

（金山まつり実行委員会広報監督・日本文学3・伊藤健史）

文化会講演会

女優・声優 大山のぶ代さん
「おもしろ人生アレコレ」
……200人が聴講



大山のぶ代さん

今年アニメ「ドラえもん」やテレビ番組「ためしてガッテン」など、ドラマ・ラジオで女優・声優として活躍し、二〇〇四年度放送ウーマン賞大賞を受賞した大山のぶ代さんを招き「大山のぶ代のおもしろ人

講演内容は、とうがらしの発熱効果など実際に聞き体験した民間療法や、戦争の悲惨さ等過去に演じてきた役から学んだことなど。医者任せではなく民間療法などを自ら学び向上しようとする姿勢が強く印象に残った。

（学術委員長・法律4・志水 久之）

生アレコレ」をテーマに講演していただいた。会場には約二百人の聴講者が集まり、学内の学生以外にも新聞や広報を見た一般の方々も多数来場した。



これまで以上に一体感があつた発表会のスタッフ

芸文系クラブ発表会

13クラブ一体となり 「巻き起こせ、芸文の嵐!!」

部・和楽部・混声合唱団・ギターアンサンブル・フォークソングクラブが演奏を、演劇部が公演を、シネマクラブがムービー発表を、漫画研究会・美術部・写真部・書道部・囲碁倶楽部が展示をそれぞれ全力で行い、テーマに沿った熱気のある発表会となった。

文化会芸文系の十三クラブは六月二十六、二十七日第三十二回芸文系クラブ発表会を名古屋キャンパスで行った。テーマ「巻き起こせ、芸文の嵐!!」のもと、ステージ発表と教室展示を行った。吹奏楽団・軽音楽

スタッフみんなが協力的で、一体感もあり、二週間以上にわたったリハールも楽しくできた。ご来場いただいたお客様、本当にありがとうございました。



司会進行をする一年生の部員

「食べ物」テーマに発表会 客席に笑いを誘い大成功

司会放送部公演

司会放送部は九月二十四日、一〇年度定期公演「俺たちに賞味期限はない!」を名古屋キャンパスで行い、六十五人のお客様にお越しいただいた。私たちとは切っても切れない、お客さんにも受け入れやすい「食べ物」をテーマに発表会を行

い、大成功だった。



第一部は日本の料理文化を時代ごとに説明、第二部は世界のユニークな食べ物に関するお祭りを紹介した。お客様が参加する食べ物クイズもあり、客席から度々笑いが起こるなど盛り上がり、大成功だった。

今回、様々な方からご協力やご支援をいただき、部員一同感謝の気持ちでいっぱい。今後も期待に応えられるように努力していきたい。

（言語表現3・重野 峻輔）

リーダーズキャンプ 鳥羽に22クラブ集う

文化会は夏季リーダーズキャンプを八月三十一日、小人数のグループに分かれ現在の部活動における問題点などを話し合った。二日目、三日目は主に観光や体験学習を行い、交流を図った。皆楽しそうに活動し、時に真剣に話し合っていたのが印象的であった。

今回のリーダーズキャンプを通して得た絆や討議した内容などを今後のクラブ活動に活かしてくれることを役員一同願っている。

（企画運営局長・言語表現4・澤井 あつき）

（言語表現3・重野 峻輔）

「八事ふれあい囲碁大会」 部員13人が子供らと対局も

囲碁倶楽部



今年で十回目となる「八事ふれあい囲碁大会」(八事商店街振興組合主催)が八月二十九日、名古屋キャンパス・ヤマテホールで行われ、私たち囲碁倶楽部十三人も協力し、囲碁の楽しさを伝えました。

幅広い世代の人たち七十人が参加し、三連勝した人は日本棋院の認定状が手渡された。今年も認定基準が厳しくなったため、例年よりレベルの高い大会となった。プロ棋士の池崎世典五段による入門講座や指導者としての対局も、また楽しそうに囲碁を楽しんでいました。囲碁倶楽部は囲碁の楽しさを伝えることに努めています。

名古屋キャンパスヤマテホールで対局する七十人の参加者たち

ヤンパス周辺の人たちと交流を図る大会で、子供から大人まで

老人ホーム2施設で演奏 馴染みの曲でともに楽しむ

混声合唱団

混声合唱団は、九月に名古屋市内の老人ホーム二施設で訪問演奏会を開いた。混声合唱団としてボランティア活動も行おうと、自分たちで訪問演奏を引き受けていた。初めての実施した。美空ひばりや坂本九の歌唱など馴染みのある曲を中心に合唱した。お年寄りの皆さんは拍手を、一緒に協力していきたい。

しに協力していきたい。(経済3・有竹 悟)

大学周辺 防犯パトロール

名城大学、名女子大生と共に

防犯ボランティア「APP」

防犯ボランティアAPP(愛知・パトロール・ピーポ)の略に所属している

中京大学、名城大学、名古屋女子大学の学生が、九月から犯罪を減らすために大学周辺の八事や塩釜口、名古屋市昭和区、天白区をパトロールしながら、防犯の呼びかけをしている。

APPは、大学生など若い世代による自主防犯活動を支援、活性化するために警察庁が実施している支援事業で、愛知県警や昭和警察署の協力を得て活動している。

本学のメンバー羽賀有希さん(法律3)は「問題提起をし、話し合いながら、学生たちの手で一から防犯団体を作り上げている」とAPPの運営について話す。現在は自転車の盗難防止策

を中心に活動している。羽賀さんは「愛知県は自転車盗難が多発している。大学周辺でツーロックを呼びかけ、一つ鍵を増やすだけで効果的な防犯になる。ちょっととした心がけで様々な犯罪を防ぐことができる」と力説する。「私たち学生の若い力でこれからも積極的に呼びかけていきたい」と語るなど意欲的だ。



APPに所属し、警察署の協力を得て積極的に活動している本学の学生たち

不要な傘リユース 急な雨に貸し出し

環境サークル・アンビエント

本学の環境サークル・アンビエントが十月二十二日から、不要になった傘をリユースして、急な雨への対策用に傘の貸し出しを開始した。

設置場所は名古屋キャンパスのセンタービルG階入口付近、二号館学生ラウンジ・アレナ、九号館入口の三箇所、計二十二本を用意している。利用者は建物間の移動に使用し、設置場所三箇所いずれかに戻す。傘にはマジックで、リユース傘、中京大学の校章、



管理番号、アンビエントの名称が明記されており、一般の傘と区別している。

環境美化や省エネなど呼びかけ エコ・ウィーク

エコ・ウィーク

大学内と周辺の環境美化を目的に組織された中京大学環境保全委員会が九月二十七〜二十九日、秋学期「エコ・ウィーク」を実施し、環境美化を呼び掛ける環境保全委員会のメンバー

同委員会は名古屋キャンパスの文化会・体育会・大学祭実行委員会の学生と学生支援室の職員で構成され三日間で九十人の学生が参加した。今回は通例の活動時間である一限目開始前に加え、昼休みに司会放送部とボランティアサークルによる環境美化と省エネの呼びかけも行った。

学術系クラブ発表会

6クラブが成果披露 自作のムービーも



学術部長連の企画「イベント」

文化会は十月二日、名古屋キャンパスで第二十九回学術系クラブ発表会を開いた。児童文化研究会、自然科学研究会、会計学研究会、電子計算組織研究会、考古学研究会、法律研究会、LAWPRAYの学術系六クラブが「24時間以内テレビっきつけは、がくじゅ

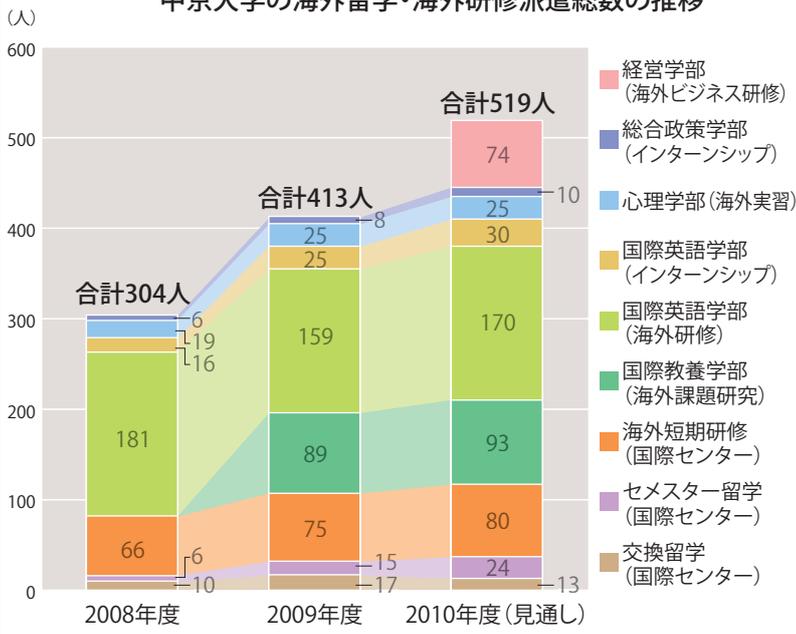
ツル」をテーマに、日頃の研究成果を披露した。学術部長連全員で力を合わせたイベントや電子計算組織研究会の技術力を駆使したムービー、お客様も元気よく体を動かした児童文化研究会のリーダーワークなど約四時間の発表会は、笑いの絶えない、観客と一体感を感じるものとなった。スタッフ一同、企画やリハーサルで悩み苦しんできたが、お客様に楽しんでいただけたことで、満足いく素晴らしい発表会になった。(法律4・志水 久之)

アンビエント代表の安念亜紀さん(経済3)は、「不要になった傘の寄付を呼びかけるとともに、利用状況を調査した上で設置箇所の増加を検討する」と話している。

毎年、春学期と秋学期の開始に合わせて、通学してくる在学生に、①ゴミの分別の徹底、②階段の利用、無人教室の消灯等の省エネ、③全館禁煙などを呼びかけるキャンペーンで、今年が十年目の催し。

海外留学派遣、年間500人突破へ

中京大学の海外留学・海外研修派遣総数の推移



TOEIC受験者数の推移



TOEIC受験者数は、09年度から選択外国語圏のフランス、スペイン、ドイツ、ロシア、中国の五カ国で海外課題研究をスタートし、09年度八十九人、10年度九十三人が派遣された。経営学部は、新カリキュラムでオーストラリアでの海外ビジネス研修を今年度から導入している。この急拡大は、国際教養学部は、09年度から選択外国語圏のフランス、スペイン、ドイツ、ロシア、中国の五カ国で海外課題研究をスタートし、09年度八十九人、10年度九十三人が派遣された。経営学部は、新カリキュラムでオーストラリアでの海外ビジネス研修を今年度から導入している。

TOEIC受験者増加

本学は、留学や海外研修で海外経験を目指す学生に対し、国際センターを中心に、様々な支援体制をとっている。TOEFLやTOEICの対策講座、「毎日学べる英会話」講座など、英語力を向上させる研修を設けているほか、留学が決まった学生には、心構えや必要な知識などを事前研修で伝えている。国際センターでは、留学経験を後輩に伝える帰国報告会や、海外から受け入れた交換留学生と気軽に会話できるイベント「lets国際交流」なども開催し、キャンパス内での異文化交流を促進している。

また、本学では、留学に伴う費用負担を軽減するため、学費の減免や奨学金給付などの制度を設けており、国際センターでは「ぜひ積極的に留学にチャレンジしてほしい」と呼びかけている。



着付けを体験する留学生

七月には、男子学生が大相撲入間川部屋のパーティーに参加して力士と交流したほか、女子学生は着物の着付けに挑戦し、あでやかな姿に大はしゃぎした。六月中旬には、国際センター内で、日本舞踊家の西川千雅さんから、踊りを習うなど、日本の文化を体験している。

交換留学生のうちアメリカ、フランス出身の五人は八月末で留学を終えて帰国した。一方、九月からオーストラリアの留学生一人を受け入れ、秋学期は十六人が学んでいる。

研修プログラム導入で急拡大



● 研修プログラム導入で急拡大 ●

本学の海外留学・研修で派遣される学生の総数は、二〇一〇年度に五百十九人が見込まれており、初めて年間五百人を超える見通しとなった。従来の交換留学に加え、一学期間のセメスター留学や学部の海外研修など新しい留学プログラムに参加する学生が増えたことが、派遣総数を押し上げている。国内では学生の留

サポート体制充実 学生の意欲支える

学離れの指摘がある中で、本学学生の留学意欲の高さが際立っている。

一年度には、スポーツ科学部の新しい海外研修が始まるため、派遣総数は六百人を超える予想されている。

学生の派遣総数は、〇八年度三百四人、〇九年度四百十三人、一〇年度五百十九人(見込み)と、毎年百人以上増えている。この急拡大は、国際教養学部は、09年度から選択外国語圏のフランス、スペイン、ドイツ、ロシア、中国の五カ国で海外課題研究をスタートし、09年度八十九人、10年度九十三人が派遣された。経営学部は、新カリキュラムでオーストラリアでの海外ビジネス研修を今年度から導入している。



研修先のカナダで交流する学生たち

ら開始し、七十四人が八月末から約二週間現地に滞在した。アメリカまたはカナダの大学に一学期間通うセメスター留学の参加者も、導入した〇七年度の九人から、一〇年度は二十四人と大幅に増えている。

一方、一年間の長期留学となる交換留学は、高い語学力が求められるが、今年度は文

求められるが、今年度は文部から初めて派遣されるなど、学部の広がりが出てきている。

初めて二千人を超え、年間延べ四千人以上の受験が見込まれている。TOEIC受験は、英語力を試すという目的だけでなく、就職活動にも有利に働く点が受験者増の背景とみられる。

TOEICの得点は、セメスター留学を経験すると、平均約百点アップする、という実績がある。対策講座

の受講でも大幅な向上が期待できる。

国際センターの若尾晃弘室長は「TOEIC試験を受けることで、広く英語に親しんでもらいたいし、留学や国内の講座との相乗効果も出していきたい。留学しない学生も含め、英語力の全般的な向上に努めていきたい」と話している。

交換留学生 伝統文化を体験

一〇年度に本学が海外から受け入れた交換留学生たちは、勉強に励むとともに、京都研修に参加したり、日本舞踊を体験したりと、日本の伝統文化を堪能している。

五カ国二十人の交換留学生は、六月末に京都での一泊研修に参加した。金閣寺や清水寺、三十三間堂などを見て回り、茶道の手ほどきも受けた。ほとんどの留学生が初めての京都見学だったため、古都の歴史とたたずまいに直に触れて感激していた。

安田 繁斗さん



経営学部3年

オーストラリア

英語は全くと言っていいほどできなかった。...

外国人学生と交流 会話の上達を実感

が普通だが、こちらでは書くその違いにより企業が対応...

海外短期研修に参加して

ムなどが中心で、されており、外国人学生と...

視野を広げられたと思う。ホームステイ先では、...

私も、英語力の向上はもちろんのこと、海外の文化...

カナダ

田中 寛子さん



経営学部3年

本場の英語を習得 充実の滞在4週間

日本では味わうことのできる会話を通して、交友関係...

の毎日だった。留学に行く前は、少し不安を感じていたが、...

機械情報 工学科チームが優秀賞

PRMUアルゴリズムコンテスト

超高速画像処理プログラム



アルゴリズムコンテストで優秀賞を獲得した(前列左から)秋月、齋藤さん、(後列左から)柴田、岡さん

情報理工学部機械情報工学科三年の齋藤正孝、秋月秀一、岡明也、柴田悠太郎...

医用画像 診断論文で奨励賞



修了した加納徹哉さん(ニデック勤務)(写真)が、修士二年の時

情報科学研究科情報科学専攻修士課程を今年三年に

の動き回る対象物の正確ですばやい追跡を課題に行われ、全国の大学生、大学院生から七十三件の応募があった。...

書道展に入選多数

文化会書道部に所属する学生が、第十五回全日本高校・大学生書道展(八月二十四〜二十九日)、第六十回中日書道展(六月九〜十三日)に出品し、今年も多数入選した。...

小林雄太さん(日本文学4)が大賞を受賞した。大賞に次ぐ書道展賞に五人が、書道展賞に次ぐ優秀賞に六人がそれぞれ選出された。(敬称略)

- 小林雄太(日本文学4) 大賞
中井千絵(日本文学4) 二科賞
石川雄帆(言語表現4) 二科賞
...

加納政芳 工学部 准教授開発の 赤ちゃん型ロボット「ベビロイド」

愛知県の実証支援事業に

要介護者のスト レス緩和を目指す

情報理工学部機械情報工
学科の加納政芳准教授が開
発した赤ちゃん型ロボット
「ベビロイド(Babyloid)」
が九月二十八日、愛知県次
世代ロボット実証支援事業
の対象に選ばれた。



加納准教授とベビロイド
(身長44cm、体重2.2kg)

化の促進を
目指してい
る。

ベビロイ
ドは、健康
障害や精神

不安の高齢者ら要介護者の
「介護されるというストレ
スの緩和」を目的に開発さ
れた。触り方によって、泣
き、喜び、不満などの感情
を顔の動きや音声で表現す
る。他には何もできないと
いう点特徴で、新生児の
ように欲求を一方的に発信
する。介護される側から介
護する側に移行することで
利用者のストレスが緩和さ
れるほか、世話をしなけれ
ばという意欲を引き出すこ
とで、社会性の改善を促す
効果も期待できる。

加納准教授は制御機構の
より安全化など技術的な改
善を加えた上で、「将来的
には五万円程度で気軽に購
入できる商品にしたい」と
早期の実用化と汎用化を目
指している。

加納准教授 知能情報ファジ イ学会論文賞も

加納准教授は九月十四日、
専門誌「知能と情報」に発
表した論文「感性ロボット
iDroidの感情空間を用いた
感情遷移に伴う表情変化の
主観的影響」で、日本知能
情報ファジイ学会の論文賞
を受賞した。

加納准教授は論文で、ニ
ューラルネットワークによ
って構築された感情空間内
を表情制御値の変化量が最
小となる経路を選択して表
情表出する手法を提案した。

ビジネス・イノベーション研究科 私の教育・研究



潮 清孝講師 (「管理会計」担当)

少人数学習の最高の魅力 仲間と重ねる議論の日々

「それが君の将来にどう役
に立つの」。怒りにも似た
表情で、ある学生が同級生
に問い質します。管理会計
のケースディスカッション
において、時には人生相
談にまで及ぶような熱い議
論が展開されています。
卒業生の中には、五年以
上に渡って、同期生との勉
強会を毎月行っている人達
もいます。このような「デ
ル」をすれば「授業だけ
での出来事です。
社会人としての限られた
時間の中で、各学生がそれ
ぞれに明確な目標をもって
学びに来るビジネススクー
ル。ともすれば「授業だけ
の出来事です。
社会人としての限られた
時間の中で、各学生がそれ
ぞれに明確な目標をもって
学びに来るビジネススクー
ル。ともすれば「授業だけ

本学とは関係ありません 「中京大学職業別名簿の発行」

大学の卒業生宛に、「中
京大学職業別名簿の発行」
のお知らせ」などと称し、
住所・氏名・連絡先・職
業・出身高校・趣味など
の個人情報(記入や、名
簿購入の申し込みを促し
た案内が、往復はがきで
郵送されてきたという問
題が起きました。

著書紹介

新しい公共を 担う人びと

奥野 信宏他著
新しい公共は、人口減
企業の経営診断実習を行い
ます。結果報告会の直前に
は、寝る間を惜しんで議論
を重ねる日々が続きます。
授業や実習で、また時に
はお酒を飲み交わしながら
それぞれの知識、体験、考
え方などを語り合う。そん
な中で、「ビジネス」の域を
超えた、ひとりの人間同士
の議論に発展することもし
ばしばです。



少・高齢化の下で、安定
感ある社会を構築する鍵
になる。本書では、全国
の教師力向上の試みとし
ても興味深い。
監修者は国際教養学部
教授。犬山市授業研究会
に二〇一〇年度から助言
を行ってきた。
一粒書房刊。税込二、
六二五円。

中京大学
経営研究双書 No.32
アジアと日本―検証
近代化の分岐点―
寺岡 寛著

著者の問題設定は、日
本近代化の問題点と課題
をアジアという視点から
とらえ直している点にあ
る。

教師力を高める 教師の協同

犬山市授業研究会会
杉江 修治他監修
本書は、二〇〇九年度
の犬山市授業研究会に集
う教師たちの、一年間の
七つの実践的成果
をまとめたものである。
犬山市内十四校から参
加した教師たちは、学校
経営学部刊。



現在の日本社会の抱え
る問題点を、日本とアジ
アとの関わりの近代化史
から検証している点に着
目したい。
具体的には、日本の政
治学者、経済学者、社会
学者や作家たちの「アジ
ア論」などに子細に検討
を加えている。

2010年度 科学研究費補助金(新規採択分)

(単位:千円)

Table with 4 columns: 所属・氏名, 研究課題名, 補助金額, 研究種目. Lists 22 research projects with their respective amounts and categories.

科学研究費補助金 採択状況の推移



採択率 33.8%

科研費、新規採択22件

国際教養学部11件

科学研究費補助金の二〇一〇年度配分状況が発表され、本学からは計四十七件(前年四十件、特別研究員奨励費を除く)が採択された。このうち、新規が二十二件(前年十五件)採択され、新規採択率は三三・八%と過去五年では最高となった。継続は二十五件(前年二十五件)あり、補助金額の合計は九千九百五十六

白水 始理情報学教授に 認知科学学会奨励賞

情報理工学部情報メディア工学科の白水始理教授の論文「認知科学的視点に基づく認知科学教育カリキュラム」が、〇九年度日本認知科学学会の奨励論文賞を受賞し、九月十八日表彰された。三宅なほみ東京大学教育

千円と、ほぼ前年(二億七百万九千円)並みだった。学部別の新規採択状況は、国際教養が十一件と最も多く、採択率は六八・八%だった。情報理工が三件、経済二件、心理、現代社会、法、総合政策、経営が各一件だった。社会科学研究所

学研科教授(元本学情報理工学部教授)との共著論文で、科学研究費の補助を延べ十一年間にわたり受けてきた。きわめて長期間の学習実践を対象に、新たな授業デザインや教育と研究を一体化できる可能性を示した点が評価された。

12月7日 景気シンポジウム受講者募集

本学と中部経済同友会が主催する年末恒例の公開講座「景気シンポジウム」が、十二月七日(火)午後二時半から二時間、名古屋・金山の中京大学文化市民会館オーロラホールで開催される。パネリストは、加藤洋一(経済産業省中部経済産業局長)、滝茂夫(中部経済同友会代表幹事)・タキヒヨ一(社長)・立花貞司・トヨタホーム会長、浅井紀子(中京大学経営学研究所・経営学部長)の四氏。コーディネーターは、奥野信宏・梅村学園理事・中京大学総合政策学部長が務める。

学生自身が自分たちの言葉で考え方を説明し合う協働的で体験的な学習活動中心にカリキュラムを組み替えている。その方がむしろ、転移が起きやすくなるという重要な知見を得た」と話している。

博士学位授与

本学は九月二十日、一人に課程博士の学位を授与した。(経歴欄は順に現職・最終学歴・学位論文) 課程博士 近田 彰治さん

本学エクステンションセンターでは、当日の受講者を募集しています。申し込み方法は次の通りです。往復はがき、ファクス、または、本学ホームページに、郵便番号、住所、氏名、電話番号及び受講日を明記

文化・芸術・教育シリーズ④

明るい方へ ～父・太宰治と母・太田静子

作家
太田 治子さん

「父と母の事を正面きつて書くことは重い作業になる予感がした。だから、本のタイトル『明るい方へ』は敬愛する金子みすゞさんの詩から言葉をいただき、明るくありたいと思ひながら



書き続けた」
「女手一つで私を育ててくれた母は隠し事が苦手な人で、父の事も真実を幼い私におとぎ話のように話してくれました。だから、辛い現実

斜陽の一節を遺書と解釈 母は私を明るく育てた

くしゃくし、私は太宰の娘と言われることがたまらなく嫌になった。以来、私は太宰から逃げてきた」
「母にとって太宰との事は、おとぎ話で

が頻繁に出てくる。私は当時の日記をたんすの奥にした。父母の事から目をそらした。それが太宰はうれしかったのだらう」
「母の日記をベースに書かれた『斜陽』には、今の時代

も明るい話に聞こえた」
「十七歳のとき生い立ちの母の日記には、『苦しい』とか『悲しい』という言葉

公開講座

公開講座の開催はホームページで順次ご案内していきます。

「パプルの絶頂期、オーストラリアの先住民であるアボリジニの生き方に接したことがきっかけで、私の中の何かが目覚めた。また、ハワイの海では、海や地球と一つになるような感覚を

経験した。呼吸を止めて深く潜ると、地球の鼓動が聞こえてくるようだった」
「人は地球と共存すべきな

これらの体験は、私の生き方を大きく変えた」
「いろいろな勉強するなかで知ったのが、パーマカルチャー。その持続可能な生

の人生の宿題だと思った」
「太宰の作品には人間の心の弱さに寄り添う優しさを感ずる反面、自己愛の強さには辟易する。ただ、人によく思われた願望は、私です」と書いた手紙を太宰の遺書と解釈した母は、よくわかる。明るく私を育ててくれた」

一人一人が意識を変革 日本から地球を癒そう



「いろいろな勉強するなかで知ったのが、パーマカルチャー。その持続可能な生活を生み出すパワーも豊かな自然もある。あとは、人の気持ち次第だ」
（7月8日・名古屋キャンパス431教室）

COP10名古屋開催を記念して
Heal the World
女優 益戸 育江さん

本公開講座はCOP10（生物多様性条約第十回締結国会議）の名古屋開催を記念して、朝日新聞社主催、中京大学協賛で行われました。益戸さんはインタビュアーの質問に答えて講演されました。

教育後援会、同窓会の決算承認 在学生の保護者らで組織する本学教育後援会の役員会と、同窓生で組織する本学同窓会の常任理事会がそれぞれ5月8日、名古屋市内で開かれ、09年度決算案と10年度予算案が承認されました。それぞれの決算は別表の通りです。（単位：円）

09年度教育後援会決算		09年度同窓会決算	
収入		支出	
前期繰越金	39,403,742	教育懇談会開催費	37,257,205
会費	155,527,500	会報発行費	3,927,419
受取利息	107,535	通信費	3,913,205
預金(振込手数料)	7,595	奨学費	2,000,000
その他収入	3,847,883	課外活動援助費	720,000
戻入金	62,445	教育厚生費	20,484,975
		各会開催費	571,423
		事務局運営費	1,313,891
		雑費	2,582,123
		入学辞退者等会費返金費	29,545
		大学設備整備事業費	58,374,305
		教育事業支援準備金	15,727,195
		次期繰越金	52,055,414
合計	198,956,700	合計	198,956,700

収入		支出	
前期繰越金	52,107,968	支部同窓会開催費	30,072,716
会費	238,130,000	全国支部総会費	4,620,918
支部同窓会開催費	1,564,990	ホームカミングデー開催費	3,226,847
全国同窓会開催費	138,000	会報発行費	13,799,742
名刺交換会開催費	1,038,000	通信費	27,279,337
中京大学UCSカード販売協力金	187,573	広告費	30,000
受取利息	99,197	奨学費	51,730,000
預金(振込手数料)	10,045	課外活動奨励賞	6,200,000
その他収入	522,767	課外活動援助費	1,650,000
戻入金	428,835	記念品等作製費	12,979,001
		各会開催費	7,444,349
		事務局運営費	1,554,374
		雑費	5,142,733
		入学辞退者等会費返金費	1,108,985
		大学設備整備事業費	25,000,000
		教育事業支援準備金	50,000,000
		次期繰越金	52,388,373
合計	294,227,375	合計	294,227,375

台北市での支部総会



同窓会台湾支部の総会が九月四日、台北市内のレス...

同窓会台湾支部が総会

同窓会台湾支部の総会が九月四日、台北市内のレス...

第二十六回全国同窓会が十月二日、千葉市内のホテルで開催された。

全国同窓会 千葉で110人参加



盛大に行われた第26回全国同窓会

め、大学関係者、同窓会関係者ら百十人が参加し、盛大な会合となった。

でも成果を出したい、北川薫学長は「本学の飛躍はOBの方々のおかげ。今後...

訃報

石原 建治さん (いしはら・けんじ) 九月十五日逝去されました。



68歳。中京高校現附属中京高校) 教諭を経て93〜07年...

アレルギー防ぐ「おやつ」



食物アレルギーを防ぐおやつ作りを指導する土井特任教授

給食従事者に作り方指導

三重中京大学短期大学部 食物栄養学科の土井喜美子特任教授が八月二十日、三重県松阪保健福祉事務所管...

ネットで活性化提案 松阪市長と意見交換

三重中京大学文化会が七月一日、インターネットを活用して地域の活性化を探る研究報告会「MCUSUMMIT」を三号館の部室で...

活性化と地域文化の話し合い 市長と学生たち



は、文化会委員長の小室良太さん(現代法経3)が、法について意見や感想を求めた。

料となる卵や牛乳、小麦粉には、食物アレルギーを誘引する物質が含まれている...

調理の後に試食した受講者たちは、栄養も味も変わらない代替おやつに安心した様子だった。

名誉教授に2氏

三重中京大学・同短期大学部は、元現代法経学部教授政治思想)の菊池理夫さん(62)(現・南山大学教授)と元子ども学科教授(音楽)の錦かよ子さん(60)(現皇學館大学教授)に名誉教授の称号を授与した。

日本学生選手権

水泳部が男子天皇杯

富田尚弥選手 3種目で優勝

水泳部は、第八十六回日本学生選手権水泳競技大会(九月二十五日、東京辰巳)



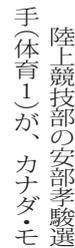
国際水泳場で、男子天皇杯を制し、初優勝を飾った。男子天皇杯はこれまで関東地方の大学が独占しており、関東以外の大学が手にしたのは初めて。中京大学は、富田尚弥選手(体育3)が100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、400mメドレーに優勝した。

梅村総長・理事長(左から2人目)に天皇杯獲得を報告した富田選手(総長の右)、高橋部長・監督(右端)、草薙コーチ(左端)は今季世界第二位の2分8秒94の好タイムで他を圧倒した。伊藤健太選手(体育2)は50m自由形と400mメドレーの二種目に優勝、末永京香選手(体育1)も400m個人メドレーに優勝した。大会後、高橋繁浩・水泳部部長・監督らが、梅村清弘総長・理事長に男子天皇杯獲得を報告。梅村総長・理事長から「天皇杯獲得は大変名誉なこと。健康に留意してこれからもしつかり

レースに出場して、いづれも優勝。特に二百m平泳ぎ

世界ジュニア陸上選手権

安部孝駿選手が銀(四百m) 市川華菜選手は8位(二百m)



陸上競技部の安部孝駿選手(体育1)が、カナダ・モントクトンで七月十九二十三日に開かれた第十三回世界ジュニア陸上競技選手権大会で、男子四百mハードルに出場し、銀メダルを獲得して初めてだった。

やっつて下さい」と激励を受け、富田選手は「もっとな練習して頑張ります」と決意を述べていた。記録は自己新の49秒46。この種目の銀メダルは、日本人選手で二十年ぶりという快挙となった。市川華菜選手(体育2)は、女子二百mの決勝に進出し、24秒09で八位入賞を果たした。短距離種目で決勝に進出したのは、日本人女子で初めてだった。



世界選手権で大活躍した安部選手(左)と市川選手(右)は、準優勝したサッカー部、第三十四回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント(七月四〜十日、大阪長居スタジアムなど)に、東海地区代表で出場し、準優勝を飾った。全国各地の代表十六チームが参加。二年ぶりに一回目出場の中京大は、二回戦とも逆転勝ちし、準決勝では国士舘大を1-0で退け、決勝に初進出した。駒澤大との決勝戦は、中

得した。記録は自己新の49秒46。この種目の銀メダルは、日本人選手で二十年ぶりという快挙となった。市川華菜選手(体育2)は、女子二百mの決勝に進出し、24秒09で八位入賞を果たした。短距離種目で決勝に進出したのは、日本人女子で初めてだった。



準備したサッカー部。二回戦とも逆転勝ちし、準決勝では国士舘大を1-0で退け、決勝に初進出した。駒澤大との決勝戦は、中

スポーツの記録

国際大会

水泳部

パンパシフィック選手権(8月18〜21日、アメリカ) 富田尚弥選手(体育3) 200m平泳ぎ4位

アルティメット部(女子)

WFFDF世界アルティメットクラブチーム選手権(7月3〜10日、チェコ) 10位

バイクトライアル 世界選手権シリーズ 柴田泰隆選手(現社3) 第1戦(7月24・25日、スベ)

全国大会

水泳部

日本学生選手権(9月2〜5日、東京) 男子総合優勝、天皇杯獲得 女子総合3位

男子個人 伊藤健太選手(体育2) 50m自由形優勝・100m自由形2位、金城亜蘭選手(体育4) 200m自由形

伊藤健太選手(体育2) 2位、400mリレー(藤川、伊藤、金城、小池) 3位、800mリレー(小池、伊藤、金城、則武) 6位、400mメドレーリレー(白井、富田、瀬

田、伊藤、優勝) 長谷川菜月選手(体育4) 50m自由形2位、100m自由形3位、金子榎選手(体育1) 100m自由形6位、佐々木絵里選手(体育4) 100m背泳ぎ8位、末永京香選手(体育1) 400m個人メドレー5位、小松原彰香選手(体育2) 200m個人メドレー15位、末永京香選手(体育1) 400m個人メドレー優勝、400mリレー(長谷川、森小野、雨宮、優勝、800mリレー(秋元、北尾、長谷川、岡野) 2位、400mメドレーリレー(佐々木、川田、小松原、長谷川) 8位

中根英登選手(体育2) 優勝 全日本大学対抗選手権(8月26〜29日、青森) 榎原健一選手(体育1) イーディヴィデュアルパシフィック、兵庫) 創作コンクール部門『表現の中核となる動きの発見に』 対しておられる特別賞

柴田泰隆選手3位 全日本学生選手権(8月21〜22日、静岡) 井出翔太選手(体育3) 跳躍部門5位・直転部門6位

全日本学生選手権(8月15〜17日、青森) 植野慎介選手(体育4) 個人6位

新体操部 全日本学生選手権(8月15〜17日、青森) 植野慎介選手(体育4) 個人6位

ハンドボール部 西日本学生選手権(7月9〜14日、岡山) 準優勝

東海地区優勝 フリースタイル(女子シニア)の3部門で優勝

体育会所属クラブの主な結果(七〜九月)

水泳部

イン) 9位、第2戦(7月31日・8月1日、イタリ) ア) 9位

水泳部

前田浩史選手(体育3) 100mバタフライ6位、瀬田寛人選手(体育4) 100mバタフライ8位・200mバタフライ2位、400mリレー(藤川、伊藤、金城、小池) 3位、800mリレー(小池、伊藤、金城、則武) 6位、400mメドレーリレー(白井、富田、瀬

田、伊藤、優勝) 長谷川菜月選手(体育4) 50m自由形2位、100m自由形3位、金子榎選手(体育1) 100m自由形6位、佐々木絵里選手(体育4) 100m背泳ぎ8位、末永京香選手(体育1) 400m個人メドレー5位、小松原彰香選手(体育2) 200m個人メドレー15位、末永京香選手(体育1) 400m個人メドレー優勝、400mリレー(長谷川、森小野、雨宮、優勝、800mリレー(秋元、北尾、長谷川、岡野) 2位、400mメドレーリレー(佐々木、川田、小松原、長谷川) 8位

中根英登選手(体育2) 優勝 全日本大学対抗選手権(8月26〜29日、青森) 榎原健一選手(体育1) イーディヴィデュアルパシフィック、兵庫) 創作コンクール部門『表現の中核となる動きの発見に』 対しておられる特別賞

柴田泰隆選手3位 全日本学生選手権(8月21〜22日、静岡) 井出翔太選手(体育3) 跳躍部門5位・直転部門6位

全日本学生選手権(8月15〜17日、青森) 植野慎介選手(体育4) 個人6位

新体操部 全日本学生選手権(8月15〜17日、青森) 植野慎介選手(体育4) 個人6位

ハンドボール部 西日本学生選手権(7月9〜14日、岡山) 準優勝

東海地区優勝 フリースタイル(女子シニア)の3部門で優勝

ソフトテニス部 東海選手権(6月6日、静岡) 加納亜由美選手(体育4) 兼下裕梨選手(体育3) 一般の部優勝

アーチェリー部 東海学生個人選手権(8月18・19日、愛知) 小池麻実選手(体育3) 優勝

バトントワリング 東海プロック大会(7月10・11日、愛知) 花井奏選手(体育3) ソロトワール(大学部門) トゥーバトン(大学一般部門) フリースタイル(女子シニア)の3部門で優勝